

第33回技術研究発表会

I 論文
II プロジェクト・技術報告

参加無料
論文・報告
募集します

エントリー期間

2021年5月17日(月)～7月1日(木)

www.uit.gr.jp

開催日

2021年11月19日(金曜日) 午後

テーマ

暮らしの安全・安心とこれからの
ニューノーマルを支える技術とまちづくり

共通セッションテーマ：デジタル技術を活用したニューノーマルな社会の実現

会場

丸ビルホール&コンファレンススクエア※

住所：東京都千代田区丸の内2-4-1 丸の内ビルディング8階
最寄：JR東京駅、メトロ 東京駅・二重橋前駅・大手町駅

CPD認定

土木学会

日本都市計画学会

*発表者・共著者は発表者としての単位取得可

応募方法

エントリー書類をUIT事務局へメールにてご提出ください

提出先・問い合わせ

アーバンインフラ・テクノロジー推進会議 事務局

住所：東京都文京区関口1-23-6

(一財)都市みらい推進機構 内

Tel：03-5261-5625 Fax：03-5261-5629

E-mail：uit@uit.gr.jp

主催・後援

主催：アーバンインフラ・テクノロジー推進会議

協賛：三菱地所株式会社

後援：国土交通省、東京都、独立行政法人都市再生機構

一般財団法人都市みらい推進機構

(CPD・協賛・後援：申請予定)



発表分野 (予定)

I 論文

- ◇ 環境・エネルギー 部門
- ◇ 情報・防災・交通 部門
- ◇ 都市の再興・まちづくり 部門

II プロジェクト・技術報告

III 共通セッション

- * I、IIの演題のうち共通セッションに該当するとみなされた演題

暮らしの安全・安心とこれからの ニューノーマルを支える技術とまちづくり

新型コロナウイルス感染症の世界的流行を受け、感染拡大防止のため、人との接触機会を減らす、ソーシャルディスタンスを保つなど、生活様式の大きな変容が求められています。日々の生活では、二地域居住やインターネットを活用した買い物や交流など暮らし方も多様化が進展しており、働き方においても在宅勤務やコワーキング等のテレワークへの移行が進み、ビジネスチャットやウェブ会議等のデジタルツールが急速に普及したことで社会全体のマインドがデジタル化へと大きく舵を切られるなど、私たちの活動そのものが場所や移動のための時間から解放されつつあります。

建設産業の分野では、担い手不足・生産性向上等の観点からICTの導入・活用が進められてきましたが、社会経済情勢の変化に伴い、国土交通省ではインフラ分野のDX施策により社会資本や公共サービスを変革し、業務そのものだけでなく、建設業の文化・風土や働き方の変革を進める取組が始まっています。また、MaaSの実装やスマートシティ実現への取り組みが各地で開始されるなど政府の成長戦略であるSociety5.0の実現に向けて、まちづくり分野でのDXも着実に進んでいる状況です。

このような認識のもと「暮らしの安全・安心とこれからのニューノーマルを支える技術とまちづくり」をテーマとして第33回技術研究発表会を開催します。

また「デジタル技術を活用したニューノーマルな社会の実現」をテーマとした共通セッションを併せて開催し、まちづくり等に係る先進的取組をご紹介することで、デジタル技術により実現されるニューノーマルな社会のあり方を議論します。

応募種別

I 論文

アーバンインフラストラクチャーとテクノロジーに関する先端的な技術を適用した事例や都市づくりに関する構想等をわかりやすく平易に表現した論文 *原則として未発表のもの(梗概・論文・発表データの作成、発表)

II プロジェクト・技術報告

アーバンインフラストラクチャーとテクノロジーに関する技術開発、先端的な技術を適用した事例や都市づくりに関する構想等をパワーポイント、映像等により報告・内容説明 (梗概・発表データの作成、発表)

応募資格

- 一般企業：原則として当推進会議の会員
- 国、地方公共団体、研究機関、各種団体 等
- 大学(研究者・大学院生)、学識経験者 等
- 産・官・学等の協働 等
- 国から推薦を受けたもの
- 当推進会議の会員から推薦を受けたもの

審査分野

■ 審査および発表の演題は、エントリー締め切り後、技術研究発表委員会・論文審査委員会にて振り分ける(I論文の各部門は予定)

I 論文

- ◇ 環境・エネルギー 部門
- ◇ 情報・防災・交通 部門
- ◇ 都市の再興・まちづくり 部門

発表分野

I 論文

- ◇ 環境・エネルギー 部門
- ◇ 情報・防災・交通 部門
- ◇ 都市の再興・まちづくり 部門

II プロジェクト・技術報告

III 共通セッション

* I、IIのうち共通セッションに該当するとみなされた演題

選考・表彰

I 論文

- **選考**：論文審査委員会において論文審査の後、採択された論文は、第33回技術研究発表会において論文発表を行う
- **表彰**：第33回技術研究発表会において論文発表をおこなった演題の中から、各分野ごとに優秀賞(各1)、奨励賞(各1～2程度)を閉会式にて発表し表彰する

エントリー・HP

- **エントリー**：募集要項やエントリーフォーム等はHPよりダウンロード可
- **HP**：技術研究発表会関連情報や過去の論文・梗概が閲覧可

